

観光を通じた地域活性化の実現に向けて

インバウンド需要の取り込み
(2015年訪日外国人旅行者数：1974万人)

両輪

国内観光の振興
(わが国旅行消費額の8割強)

観光は、交流人口を拡大させ、地域を活性化させる原動力となる。

課題・必要な対応例

各地の魅力の発信
(ゴールデンルートから地方への誘客等)

受入環境整備
(空港の混在解消、鉄道・バスの円滑化、
宿泊施設の充実等)

観光産業の競争力強化
(人材育成、財源、休暇改革等)

明日の日本を支える観光ビジョン構想会議

次の時代の**新たな目標の設定とそのために必要な
対応の検討**

<「地方」と「消費」をキーワード>

- 観光立国に向けた環境整備 (インフラ、景観、人材育成)
 - 観光資源の充実 (文化財、自然公園、コンテンツ)
 - 国内観光の振興 (休暇改革、旅行費用の低廉化)
 - 戦略的マーケティング (データ、ICT)
 - 投資拡大のための制度改革
- 等

国土交通省の取り組み

**観光立国実現に向けたアクション・プログラムに
基づく推進**

<取り組み事例>

- 産学連携による旅館・ホテルの経営人材の育成
 - 日本版DMOで活躍する人材を育成するプログラムの策定・研修の実施
 - (株)地域経済活性化支援機構 (REVIC) によるファン
ドを活用した観光による地域活性化の取組支援
- 等

観光ビジョン構想会議の取りまとめに反映 (年度内目途)